

自然への謙虚さと妥協しない情熱… 農業機械のスタンダードをめざして。

当社は農業機械をつくっていますが、基本は農家の方と同じように自然を相手にする仕事と捉えています。

厳しい自然環境のなかでも安心して使えることが大事。

自然は、人間のごまかしや手抜きをすぐに見破ります。

そういう意味で、謙虚で、手を抜かない人がいい。

それと、相手の心を思い測ることのできる人。コミュニケーション能力があって、社内の風通しが良いからこそ、自社で製品開発ができるんです。

開発部 課長
池田 俊朗

学生時代は感性工学の研究をしていて、ものづくりの会社をめざしていました。

いろいろ受けて、最後の決め手は、会社の社風。面倒見が良く、気さくな人が多いと感じました。

就活のアドバイスとしては、自分を繕ったりせずに、素の自分をアピールすることですね。

それと会社の情報は、先輩はもちろん、地域の評判とか、できるだけ、生身の人に会って聞くことが大事です。

製造部
遠藤 慎也

信州大学大学院
工学系研究科
感性工学専攻卒業
2012(平成24)年4月入社

企業の強み

- ・「ニプロ」ブランド製品の開発から生産、販売までを一貫して行う完成品メーカーとして、農家の皆様に親しまれ、日本の農業に大きく貢献している。
- ・本社工場は自然豊かな里山の中にあり、四季折々の自然を楽しむことができる。
- ・また、恵まれた環境と共存し、国蝶オオムラサキの保護活動にも力を入れている。

目指す企業の姿

- ▶ **経営理念** ・日本農業の発展のために創造的で市場が求める機械を提供し続けます。
・社員同士が仲良く協力し合い、やりがいを持って業務に取り組める職場環境を作ります。
・全社員が創意工夫して改善を重ね効率的なものづくりに取り組みます。
- ▶ **経営戦略** ・TPPへの参加により日本農業は大きな転換期を迎えている。今後は、ますます農家と共に新しい農業のあり方を考えながら、強い日本農業を支える能率的で省資源化のできる作業機群の開発に注力する。
- ▶ **将来ビジョン** ・日本には里山やきれいな川など、豊かな自然が多く残されている。それらを守り育てながら、人と自然が調和した社会を目指す。
・信頼のブランド「ニプロ」にさらなる磨きをかけ、作業機を通じて日本の農業、さらには世界の農業に貢献して行きたい。

基礎情報

事業内容 「ニプロ」ブランド製品の開発・生産・販売
所在地 長野県上田市塩川5155
資本金 1億円
従業員数 315名
設立 明治35年
売上高 171億円(2012年12月期)
初任給 大卒▶189,120円、短大▶174,690円
高専▶174,690円
福利厚生 各種保険、企業年金、社員アパート、各種クラブ活動、メンタルヘルス(産業カウンセラー)
休日・休暇 完全週休2日制(年間休日120日)

	22年度	23年度	24年度
採用人数	11	6	12



開発最前線の声を学生に伝える



作業用途に合わせた豊富な製品群

学生から見た魅力

働きがい

- ★自由な発想やアイデアが反映されたり、周囲のサポートが整っているので自社開発、自社生産に強みを増す印象を持った。
- ★様々な現場を通じて成長できる環境があるので、十分な技術が身に付けられると感じた。

職場の雰囲気

- ★日本の農業の発展のために機械を製品化すると同時に、周辺地域の環境保護や地域への貢献活動に積極的に取り組む会社の姿勢に感動した。
- ★仕事の視野や領域を広げるために、多くの部署と関われる会社の雰囲気に企業の連帯感を感じた。

将来性

- ★現在の国内向けの製品生産だけでなく、今後世界が直面していくであろう食料問題に向けて東南アジアを中心に世界進出を視野に入れていてグローバルに展開していると感じた。